

---

# 子供集団

綾音

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

子供集団

### 【Nコード】

N7279K

### 【作者名】

綾音

### 【あらすじ】

時は未来。人々にある種の力が芽生えました。其れは、とてつもなく、大きな大きな能力でした。そして、其の能力者たちの頂点に君臨するのは、まだ16にも満たない、齡12の子供たちでした。彼らは、正義という旗を背負い、悪に立ち向かう…！

## プロローグ

昔：だっただっけ？どこかのお偉いさんが、”地球はそう遠くない未来に滅びるでしょう”と喋っていた気がする。しかし、この仮説は後に間違いだということが証明される。

2100年から約十年ほど前、在る存在が確認される。

其れは、俺みたいな存在：”特殊能力者”が発見された。

そして、2101年「機関」と「軍」という組織が誕生した。この二つの組織の共通点は、頭や幹部は普通人だ。しかし、共通していないところがひとつだけある。それは：活動内容だ。

「機関」は”特殊能力者”と”普通人”との共生を目指し、社会でも活躍しているいわいる”特殊能力者は仲間です”主張をしている。こちらは”正義”。

「軍」は”特殊能力者”を利用して、世界を我が物にしようと企んでいる、よくいる”悪”の代表組織だ。

「機関」にとっては「軍」は邪魔な存在、「軍」にとって、「機関」は邪魔な存在。

この二つの組織は出来上がった当時から対立をしていたらしい。

そして：2104年、又新しいことが発見される。其れは、”特殊能力”が8種類あること。そして、”特殊能力”にはレベルがあり、其れが全部で11段階あるということ。

そしてそして、2110年春現在、レベル10で8種類全ての”特殊能力者”を機関が集めた。其れが俺たち：「子供集団である！

！！！！！！

## プロローグ（後書き）

プロローグです。これはなしの大体の説明をこの話につめこみまして（ ）

分けわからなかったら質問等をしてくれれば、答えます。けど、中傷だけはやめてください。僕死んじゃうよ（ ）

それでは、お目目汚し失礼しました！お粗末さまです。（ペコペコ

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n7279k/>

---

子供集団

2010年10月15日21時54分発行